

# IRIS

*I'm a Researcher In Science*



大阪公立大学  
理系女子大学院生チーム IRIS  
第12期生

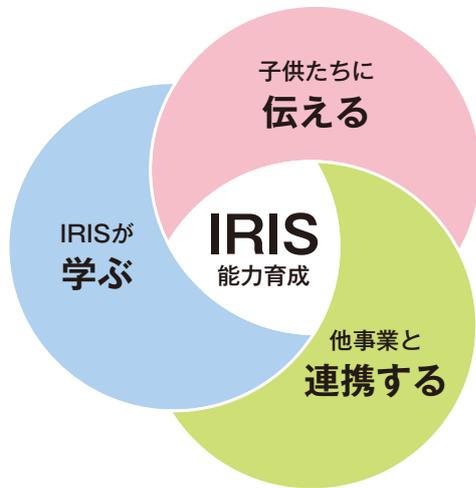


## 2022年度 活動報告集



# About IRIS

## IRISの活動目的

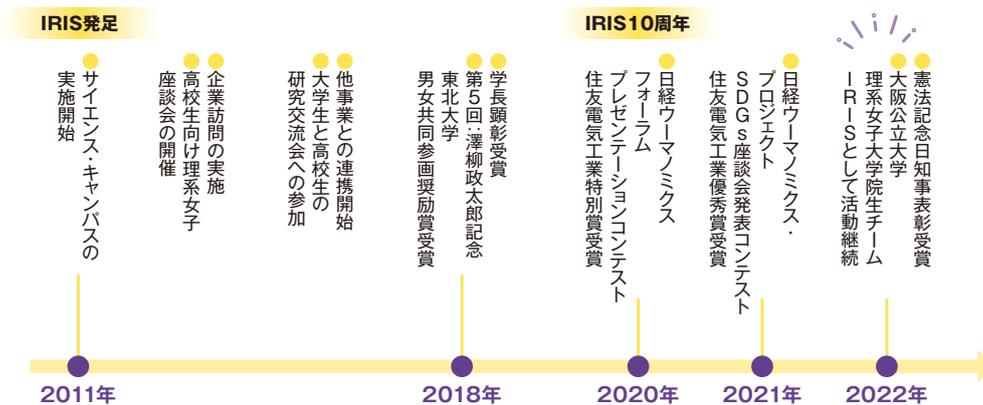


大阪公立大学理系女子大学院生チーム IRIS (アイリス) は、2011年に大阪府立大学で結成され、2022年度から大阪公立大学に引き継がれました。IRIS は学長から任命を受けて、地域の身近な理系女性のロールモデルとして活躍しています。

次世代の女性研究者・技術者を育成することを目的として、2022年度は理学、工学、農学、情報学、医学を研究する女子大学院生45名が IRIS として活動しました。

## IRISの歴史

### ●IRIS発足から12年間の足跡



2011年に発足した IRIS の活動は、小中学生向け実験教室である「サイエンス・キャンパス」から始まりました。その後、高校生に向けた理系女子座談会、さらに企業で理系女性のキャリアについて学ぶ企業研修を開催するなど、年々活動の幅を広げてきました。2022年度には、大阪府の憲法記念日知事表彰を受賞しました。

## 1年間の活動

5月	●任命式
6月	●IRIS 企画実施講習会
7月	●【学外連携】企業による学びの応援プログラム (浅香山中学校) ●日経 STEAM2022シンポジウム
8月	●2022年度オープンキャンパス ●IRIS Café 1回目
9月	●IRIS サイエンス・キャンパス (富田林市) ●IRIS 進路講演会 (大阪府) ●IRIS Café 2回目
10月	●IRIS サイエンス・キャンパス (和泉市) ●IRIS 進路講演会 (高槻市) ●IRIS 主催イベント オンライン院進路座談会 ●IRIS Café 3回目 ●【学内他事業との連携】【関西科学塾】C 日程 ●企業研修 (江崎グリコ株式会社)
11月	●【学内他事業との連携】ノートルダム清心学園「集まれ! 理系女子」第14回全国大会

11月	●OG 交流会 ●IRIS サイエンス・キャンパス (大東市) ●IRIS Café 4回目 ●IRIS 主催イベント オンライン LAB ツアー
12月	●【学外連携】企業による学びの応援プログラム (上野芝中学校) ●IRIS 進路講演会 (吹田市) ●【学内他事業との連携】「未来の博士」育成ラボ IRIS 企画 ●IRIS サイエンス・キャンパス (泉佐野市) ●IRIS 主催イベント オンライン就活座談会 ●IRIS Café 5回目 ●【学内他事業との連携】ノートルダム清心学園女子生徒との交流会 ●IRIS オリジナルグッズ作製
1月	●IRIS Café 6回目 ●【学内他事業との連携】ノートルダム清心学園「集まれ! 理系女子」第14回全国大会 オンライン
2月	●IRIS 活動報告集作成
3月	●IRIS 活動報告会

## IRIS第12期生名簿

M……博士前期課程 D……博士後期課程

### 大阪府立大学大学院

氏名	学域・研究科	専攻	分野	学年	
森本 真尋	工学	機械系	機械工学	M2	
岩松 幸花		航空宇宙海洋系	海洋システム工学	D3	
前田早郁子		電子・数物系	電子物理工学	M2	
奥島 千尋		物質・化学系	応用化学	M2	
廣瀬 知郁				M2	
廣畑 美緒			化学工学	M2	
栗栖 沙理			マテリアル工学	M2	
真下 理彩		生命環境科学	応用生命科学	応用生命科学	M2
岡咲 朋美				M2	
田中 千智				M2	
松本 朋子	理学系	生物科学	—	M2	
平瀬 詩織			—	M2	

### 大阪市立大学大学院

氏名	学域・研究科	専攻	分野	学年
大平有里子	理学	生物地球系	生物	M2
舟橋 美希	工学	化学生物系	細胞工学	M2
横山 侑希	医学	医科学	—	M2

### 大阪公立大学大学院

氏名	学域・研究科	専攻	分野	学年	
多田 瑞葵	情報学	基幹情報学	知能情報学	M1	
井戸愛美香	理学	化学	—	M1	
坂本 沙優			—	M1	
渡瀬 瑠奈			—	M1	
山本 はな			—	M1	
大村 美香		生物学	—	M1	
川畑まどか			—	M1	
溝端 夏実		生物化学	—	M1	
森田 万葉			—	M1	
和田奈由子		工学	航空宇宙海洋系	海洋システム工学	M1
小川 萌香			物質化学生命系	応用化学	M1
山本 彩果	M1				
浅田 統子	化学工学		M1		
☆井上 結			M1		
片倉 遥香	マテリアル工学		M1		
本田このみ			M1		
西浦麻里菜	化学バイオ工学		M1		
松本 茜			M1		
松村 菜沙	農学		生命機能化学	M1	
日山 智尋		M1			
小池 もも		緑地環境科学	M1		
☆中尾和佳奈			M1		
永峰佐久良		応用生物科学	—	M1	
吉川真莉菜			—	M1	
永濱 珠希		生命機能化学	—	M1	
西田 江利			—	M1	
谷川 実優		緑地環境科学	—	M1	
脇田 利奈			—	M1	
★岡村 沙南	医学	医科学	—	M1	
安藤 美玖			—	M1	

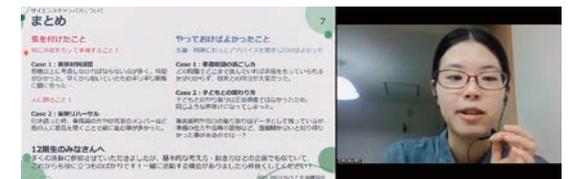
## IRIS任命式

日 ち	2022年5月26日(木)
会 場	中百舌鳥キャンパス、杉本キャンパス、zoom(オンライン)
参加者数	38名
代表挨拶	(工)森本



## IRIS企画実施講習会

1 回目	2022年6月17日(金)
2 回目	2022年6月21日(火)
会 場	zoom(オンライン)
参加者数	45名
発表者	(工)森本、(工)廣畑、(工)栗栖、(理)平瀬



## IRIS活動報告会

日 ち	2023年 3月13日(月)
会 場	杉本キャンパス 学術情報センター 1階 文化交流室 zoom(オンライン)
発表者	(工)岩松、(生)岡咲、 (工)舟橋、(工)森田、 (農)岡村、(医)安藤



# IRISサイエンス・キャンパス

IRISは大阪府内の小・中・高校生に科学の楽しさや面白さを広めるための活動をしています。IRISサイエンス・キャンパスでは、科学実験の企画から実施・運営までをIRISが主体となって行います。

(新型コロナウイルス感染拡大防止における対策に十分配慮して実施しました)

## 化学系 富田林市

ビタミンCの力を  
感じよう！！



日 ち	2022年9月10日(土)
会 場	富田林市中央公民館 講座室
主 催	富田林市役所 市民人権部 人権・市民協働課 人権政策係
共 催	大阪公立大学 女性研究者支援室
参加者数	小学生18名、保護者(見学)11名
IRIS	(生)田中、(理)井戸、(工)★井上

## 物理系 和泉市

手作りの電話で  
通話してみよう！！



日 ち	2022年10月8日(土)
会 場	和泉シティプラザ モアいずみ 研修室
主 催	和泉市男女共同参画センター モアいずみ
共 催	大阪公立大学 女性研究者支援室
参加者数	小学生9名、保護者9名
IRIS	(工)★舟橋、(理)山本、(工)日山

## 化学系 大東市

オリジナル芳香剤を作っ  
てみよう！～水を吸うフシギな  
プラスチック?!～



日 ち	2022年11月20日(日)
会 場	大東市生涯学習センター アクロス 多目的室
主 催	大東市 市民生活部 人権室
共 催	大阪公立大学 女性研究者支援室
参加者数	小学生25名
IRIS	(工)奥島、(工)小川、(工)★山本

## 化学系 泉佐野市

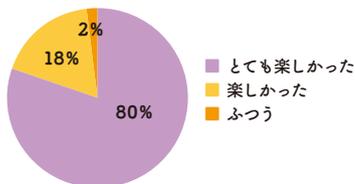
カラフル人エイクラで  
スノードームを作ろう！



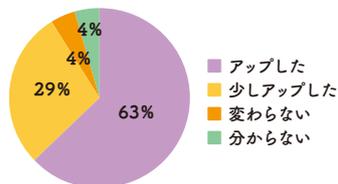
日 ち	2022年12月11日(日)
会 場	レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター
主 催	いずみさの女性センター
共 催	大阪公立大学 女性研究者支援室
参加者数	小学生6名、保護者6名
IRIS	(工)松本、(農)永濱、(農)★谷川

## 参加者アンケート結果

### 子どもの満足度



### 理科の好きさ

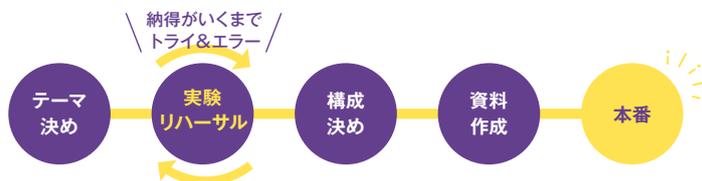


### 参加者の声(こども)

※原文まま

- ビタミンCのことがよくわかったり、たのしかったです！実験をして、結果などを書いて、前より「なるほど！」と思うことがふえて、たのしかったです！
- やったことがない体験だったので、面白かったです。音についても知れました。とっても勉強になりました。
- 自分の好きな色で作れたから、よかったです。理科がこんなにも楽しいと思ったのは、初めてでした！◎この実験で理科が好きになった。
- スポイドでピョンピョンしてたのしかったです。

## サイエンス・キャンパスの流れ



今年度は、3人のIRISが1組のチームとなって取り組みました。約2か月間、打合せやリハーサルを繰り返し、分かりやすく楽しいイベントを目指しました。

### [IRIS コメント]

参加者の皆様楽しんでもらえるような企画を作成したいと考え、初めてサイエンス・キャンパスに参加しました。リハーサルでは思うような実験結果が出ず壁にぶつかりましたが、皆でアイデアを出し合い入念に改善を重ねました。当日は親子で仲良く楽しみながら実験に取り組まれている姿を拝見し、私も一緒になって楽しむことができました。



(工) 舟橋

# IRIS進路講演会 NEW!!

IRIS が、理系進路選択時にどのような考えをもっていたのか、勉強方法や苦手科目はどのように取り組んでいたのか自身の経験談を伝えることで、参加者の理系進学に対する疑問や不安を解消することを目指しています。

(新型コロナウイルス感染拡大防止における対策に十分配慮して実施しました)

## 大阪府

### 理系女子大学院生IRISに聞く！ 理系の魅力

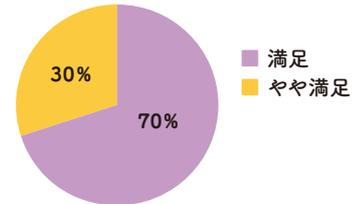
日にち	2022年9月17日(土)
会場	大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 1階パフォーマンススペース
主催	大阪公立大学 女性研究者支援室 大阪府 府民文化部 男女参画・府民協働課
参加者数	【当日】女子中高生10名、保護者ほか11名 【アーカイブ配信】41名
IRIS	(工)廣瀬、(工)★栗栖、(農)西田



### 参加者の声

- 私もガンの治療薬など開発したいと思っていたので参考になりました。色々な悩みや気になることが知れたし、道はひとつじゃないんだって改めて知れて良かったです。
- 進路が決まらず焦っていましたが、焦らずやりたいことを考えようと思いました！
- とても興味深い話を聞くことができ、とても良かったです！自分の進路を決める時などに参考にさせていただきます！

本日の講演はいかがでしたか？(中高生)



## 高槻市

### 理系女子大学院生に 聞いてみよう！

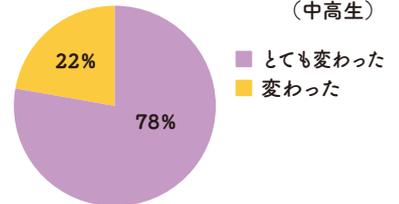
日にち	2022年10月16日(日)
会場	クロスバル高槻5階 視聴覚室
主催	高槻市 人権・男女共同参画課
共催	大阪公立大学 女性研究者支援室
参加者数	女子中高生9名、保護者7名
IRIS	(工)★和田、(工)片倉、(工)西浦



### 参加者の声

- 大学院生の方に、中学・高校のころまでも含めて振り返っていただき、リアルな話を聞けたのが良かったです。自分の進路選択に活かしていこうと思います。
- 疑問に思っていたことを知れて良かったです!! 理系への興味も前より持てました!! ありがとうございます
- 受験だけでなく、大学でのことなども詳しく教えていただけで参考にすることができました。自分自身、文理選択で迷っていたのでとてもいい講演でした。

この講座に参加して、「理系女子」や「理系進路」のイメージが変わりましたか？(中高生)



## 吹田市

### 進め！理系の卵たち ～現役理系女子大学院生に聞く 理系進路選択のあれこれ～

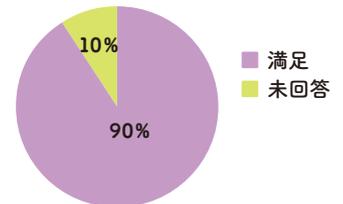
日にち	2022年12月18日(日)
会場	吹田市立男女共同参画センター 視聴覚室
主催	吹田市男女共同参画センター
共催	大阪公立大学 女性研究者支援室
参加者数	女子中高生11名、保護者9名
IRIS	(生)★岡咲、(情)多田、(理)渡瀬、(理)溝端



### 参加者の声

- マインドマップで頭の整理、自分のやりたいことを明確にすることができてとてもよかったです。
- 今まで聞いたイメージなどで数学は苦手だから理系は難しいかなど思ったりしていたけど、諦めなくて大丈夫と行ってくださって安心しました。
- 実際、大学院生の人に聞いてみないと分からないことがあったので、今回の講座に参加できて良かったです。

本日の講演はいかがでしたか？(中高生)



### 【IRISコメント】

IRIS初の講演会という事で、「どんな構成なら参加者に楽しんでもらえるか、一番伝えたいことは何か」を常に考えて準備を進めました。初めての司会で本番を迎えるまで緊張していましたが、先輩方に沢山フォローを頂いたおかげで、参加者の方々と共に考え、盛り上がる事ができる良い講演ができたのではないかと思います。(農)西田



初めての経験で構成を考えるのが難しかったですが、事前アンケートを取り参加者のニーズをつかむ、参加者が退屈しないようにクイズを織り交ぜるなどの工夫を凝らして講演を行いました。当日は沢山の質問をいただき、参加者の理系進学に対する不安がとても多いと感じました。理系進学した自身の体験談がそういった不安を解消するための参考になれば幸いです。(工)片倉



参加者の学年の幅が広く対応が難しかったのですが、学年別や分野別のグループに分けることで出来るだけ興味のある話ができるように工夫しました。また、自らの手を動かして考えをまとめられるように、参加していただいた方にマインドマップを書いてもらいました。可視化することで理解が深まったのではないかと考えています。(生)岡咲



# 学外との連携

IRISは、企業や行政機関とともに、様々な活動に取り組んでいます。

## 日経 STEAM2022 シンポジウム



Cheers! 参加 IRIS は、4月からオンラインにて高校生チームのメンターとして活躍しました。コンテスト参加 IRIS は、5月から6月の間に主催によって企画された STEAM 教育についてのワークショップに参加し、本番でのプレゼンテーションコンテストに挑みました。

### 学生サミット 未来の地球会議

発表タイトル：『みんなで育てるエコキャンパス』

日 ち	2022年7月28日(木)
会 場	大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)
主 催	日本経済新聞社 大阪本社
来場者数	会場:617名(高校生234名、大学生・院生135名、関係者223名、一般25名) ライブ配信視聴者:227名
I R I S	コンテスト (工)前田、(工)廣畑、(工)本田 Cheers! B (工)岩松、(農)中尾、(農)脇田

## 「企業による学びの応援プログラム」

堺市教育委員会の実施している「企業による学びの応援プログラム」に、理系女子大学院生チーム IRIS もプログラムを掲載しています。今年度は2校で実施しました。

### 掲載プログラム

#### 「15歳の進路相談」対象：中学生

- 中学～大学院までの経験についてポスター発表
- 進路選択のきっかけを講演
- 受験勉強など中学生との質疑応答

#### 「自分のやりたいことを clear にしよう」対象：高校生

- 進路選択のきっかけを講演
- 受験勉強など中学生との質疑応答
- 大学や大学院での生活やその先について講演

### 堺市立 浅香山中学校

日 ち	2022年7月8日(火)
参 加 者	中学2年生 計42名
I R I S	(工)廣畑、(工)真下、(理)平瀬

### 堺市立 上野芝中学校

日 ち	2022年12月9日(金)
参 加 者	中学2年生 計41名
I R I S	(理)坂本、(理)川畑、資料 (工)廣畑

### 【IRIS コメント】

今回の講演が私にとって初めての活動でした。対象が中学1年生であったため、進路選択だけではなく学校生活や、勉強法のアドバイスなど幅広くお話ししました。担当 IRIS がふたりとも緊張せず自然体で臨めたので、生徒からもたくさん話を引き出せたと感じています。研究と就活で忙しく、活動との両立に不安がありましたが、無事に終わられてよかったです。(理)川畑



## 企業訪問

江崎グリコ株式会社 健康経営課・人事部の方に会社の概要をご説明いただいたのち、実際にグループ内で活躍されている女性社員4名の方に、これまでのキャリア形成や今後についてご講演いただきました。

日 ち	2022年10月25日(火)
会 場	江崎グリコ株式会社 歌島本社
プログラム	1. Glicoグループと健康経営について 2. Glicoグループにおける”D&I”取り組みについて 3. Glicoグループで活躍されている女性社員の講演 4. ダイアログ 5. 食堂で昼食 6. 江崎記念館見学
I R I S	(工)岩松、(工)前田、(工)廣畑、(工)真下、(生)岡咲、(生)松本、(理)井戸、(理)坂本、(理)渡瀬、(理)山本、(理)大村、(理)清端、(工)浅田、(工)井上、(工)松本、(農)中尾、(農)永峰、(農)吉川、(農)永濱、(農)西田、(農)谷川、(農)脇田、(農)岡村、(医)安藤

### IRISの声

- 江崎グリコ様の見学に行かせて頂き、大変充実した時間となりました。大切にされている理念や歴史を知ることが出来、今後の就職活動に活かしていきたいです。(理)渡瀬
- IRIS でなければ体験できなかったような貴重な機会を設けていただけたことで、今後のキャリアを考える参考にもなり、非常に有意義な時間を過ごすことができました。(理)清端
- 説明会などがオンラインであることが多い中、対面で開催していただけたことが嬉しかったです。女性社員の方の活躍をリアルに感じることができました。記念館の見学では詳しい説明とともに案内していただけたことで、創業者の想いや会社の歴史を楽しく学ぶことができました。(農)永峰
- 女性の活躍に焦点を当てた企業説明会はあまりなく、社員の方の意見を聞ける貴重な機会となりました。(農)永濱



# 学内他事業との連携

IRISのメンバーは、大阪公立大学が実施している他のサイエンス・コミュニケーション関連事業にも、主にティーチングアシスタント(TA)として参加/参画しています。

## 「未来の博士」育成ラボ

◆主催：大阪公立大学協創研究センター「未来の博士育成ラボトリー」  
◆担当：川又修一 教授(大阪公立大学 工学研究科)

### 「演示実験開発」TA 活動

大阪公立大学では、堺市教育委員会・教育センターと連携し、科学リテラシーの高い中学生を対象に、本学教員による高度で多様なSTEAM教育プログラムを提供することで、次世代を担う科学人材の育成活動に取り組んでいます。

日  に  ち	2022年10月15日(土)	2022年10月29日(土)
参  加  者	中学生:26名、高校生:4名	中学生:21名、高校生:5名
I R I S	(工)本田、(工)小池	(工)本田、(農)脇田

### IRIS 企画

日  に  ち	2022年12月10日(土)
会  場	大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス「Uホール白鷺」
実  験 プログラム	①「エタノール溶液によるバナナのDNA抽出実験」(医)横山 ②「各種溶媒による植物の色素抽出実験」(農)松本 ③「PETボトルと風船を利用した肺・横隔膜簡易モデルによる肺呼吸実験」(医)安藤 ④「発砲スチロール板を利用した表面張力・浮力の実験」(工)岩松
参  加  者	「未来の博士」育成ラボ受講生(中学1年生～3年生)24名 「未来の博士」育成ラボOB・OG(高校生)4名 「堺サイエンスクラブ」受講生(小学6年生)12名



### 【IRIS コメント】

9月頃からIRISや先生方と準備を進めて、当日はそれぞれの専門分野が光るイベントになったと思います。小・中学生の理解度が分からなかったため、20分間で全員が理解できる難易度を検討することが難しかったです。今回、初めて実験教室を実施し、普段の「先生方のサポートをするTA」ではなく、自分が先頭に立って実験を絡めた講座をするというのは貴重な経験になりました。今後に活かしていきたいです。(工)岩松



工夫した点は、時間が余ってしまった場合を想定し色々なサンプル(生花や野菜)を準備していたことです。苦労した点は、実際自分が行っている実験の中で、植物の魅力が伝わり、かつ子供たちにも安全な実験は何か試行錯誤した点です。結果、時間を持ってあげますことなく楽しんでもらったので良かったです！(生)松本



実験をするだけではなく原理などについて知ってほしいと考えて、実験と講義を両方行う構成にしたのですが、限られた時間で実験を組み立てることに苦労しました。当日は実験も講義も参加者の皆さんが熱心に聞いてくれて嬉しかったです。大変でしたがやってみようと思いました。(医)横山



未来の博士育成ラボの中学生約30人に加え、堺市サイエンスクラブの小学生12人も参加されるということと、担当IRISの所属研究科・研究内容が4人とも全然違うということで、実験を一つだけでなくそれぞれで違う企画を提案することにしました。一人で発案・準備をするのは不安もあり大変でしたが、達成感も大きかったです。(医)安藤



## 女子中高生のための関西科学塾

◆主催：一般財団法人関西科学塾コンソーシアム、大阪大学(2022年度)  
◆学内担当：細越裕子 教授(理学研究科)

関西科学塾は、女子中高生に、「理工系の学術分野のおもしろさを実験・実習を通して伝えること」「理工系を好きな仲間が大勢いることを知らせること」「職業として、さまざまな理工系の仕事があることを知らせること」を目的とし、関西の5大学(大阪大学、奈良女子大学、京都大学、神戸大学、大阪公立大学)が協力し、大学で実験講座や交流会を開催しています。

### C 日程

日  に  ち	2022年10月23日(日)
会  場	大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス
内  容	開会式講演、保護者との懇談会
参  加  者	受講生:54名、保護者41名
I R I S	(理)大平、(工)本田



## ノートルダム清心学園

◆主催：ノートルダム清心学園 清心中学校・清心女子高等学校  
◆学内担当：中澤昌美 講師(農学研究科)

### 「集まれ！理系女子」第14回女性生徒による科学研究発表交流会

	オンサイト全国大会	オンライン全国大会
日  に  ち	2022年11月13日(日)	2023年1月28日(土)
会  場	東京都立大学 南大沢キャンパス	バーチャル会場 oVice
I R I S	(工)前田、(工)森田	(理)平瀬、(理)大村
発表内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>「Ag-NHOM 構造を用いたプラズモニック比色センサ」前田早都子</li> <li>「洋上風況観測のためのドップラーライダー用低動揺プラットフォームの開発」森田万葉</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「次世代放射線治療法に用いるホウ素薬剤の薬物送達技術」平瀬詩織</li> <li>「インクジェットシステムを用いた薬物送達技術」大村美香</li> </ul>



### 昼食交流会/実験 TA

日  に  ち	2022年12月23日(金)	
内  容	昼食交流会	実験
会  場	大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス 食堂	大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス C17棟
参  加  者	ノートルダム清心学園 清心高等学校1年生:35名	
I R I S	(生)岡咲、(理)山本、(農)永峰、(農)吉川、(農)永濱	(生)岡咲、(農)永峰、(農)吉川

# 理系女子との交流会

IRISは、身近な理系女子のロールモデルとして中学生・高校生・学部生との交流を図っています。また、IRISメンバー同士でも専門分野を超えて交流しています。

## 大阪公立大学オープンキャンパス2022

### 「理系女子大学院生チーム IRIS と話そう!! お悩み相談会」

大阪公立大学では、中百舌鳥・杉本・阿倍野・りんくう・羽曳野の各キャンパスで来場型のオープンキャンパスを開催しました。IRIS企画として中百舌鳥キャンパスと杉本キャンパスに分かれ女子中高生向けの相談座談会を実施しました。

日にち	2022年8月7日(日) 30分×6回実施	
会場	中百舌鳥キャンパス B2棟 1F ラーニングcommons	杉本キャンパス 全学共通教育棟 83E、83F、83G教室
参加者	高校生:46名 その他:2名	高校生:49名 その他:1名
IRIS	(工)前田、(工)真下、(生)田中、(情)多田、 (工)☆井上、(工)★浅田、(農)中尾	(理)大平、(理)坂本、(理)☆渡瀬、 (農)吉川、(農)脇田、(医)★安藤
事前準備	(工)森本、(理)溝端	



## オープンキャンパスの工夫

今年度は、対面での相談会と並行して、キャンパス間をオンラインで繋ぐハイブリット形式を取り入れ、より気軽に相談できるように工夫しました。

参加者が興味のある専攻分野に所属するIRISが、別キャンパスにいる場合、非常に有効で、可能な限り参加者のニーズに応えることができました。



参加者の聞きたい専攻分野のIRISが別キャンパスにいた場合

### 中百舌鳥キャンパス



- ・情報学研究科 IRIS
- ・工学研究科 IRIS
- ・農学研究科 IRIS

### 杉本キャンパス



- ・医学研究科 IRIS
- ・理学研究科 IRIS
- ・農学研究科 IRIS



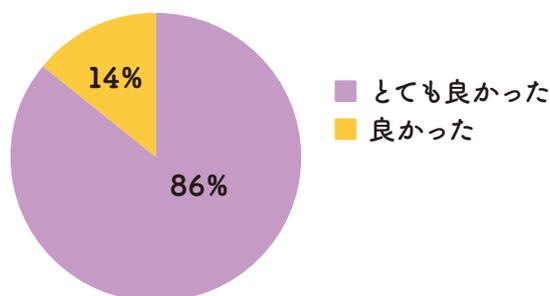
当日杉本キャンパスにいる理学研究科所属 IRIS

## 参加者の声・アンケート結果

### 参加者の声

- 学科について詳しく知ることができて、出来ることイメージが変わりました。
- 女子が少ない、その程度も学部によって変わることや、人数が多くないからの仲の良さについてお話を聞いて、より心配がなくなりました。
- 情報系の学科はネットのサイトやゲームを作るイメージが強く、敬遠していたが、災害時の予測といった全く違う分野もたくさんあると知って楽しそうだと思います。
- 自分の興味のある学部の方が会場にいらっしやらなかったのですが、zoomでお話をさせて頂くことができました。その対応にすごく感動しました。

本日の企画はいかがでしたか？



# IRIS Café

企画担当者によって、各回テーマを設け、自由参加形式をとった気軽な交流会です。情報収集やリフレッシュなど様々な機会を共有することで、縦と横の繋がりが広がります。

	日にち	テーマ	企画/幹事	参加IRIS
1回目	2022年 8月19日(金)	IRIS Caféの 運営方法	(理)☆平瀬、 (理)★大村	(工)前田、(工)廣畑、(生)松本、 (理)坂本、(理)溝端、(工)浅田
2回目	2022年 9月21日(水)	趣味やキャリアに ついての情報交換	(理)☆平瀬、 (農)脇田、 (農)岡村	(工)森本、(工)廣畑、(生)岡咲、 (医)横山、(理)坂本、(理)大村、 (工)井上
3回目	2022年 10月21日(金)	キャリア相談会	(工)舟橋、 (理)井戸、 (理)★大村	(工)廣畑、(生)岡咲、(理)平瀬、 (理)川畑、(工)浅田、(工)井上、 (工)日山、(農)谷川、(農)岡村
4回目	2022年 11月21日(月)	オンライン ゲーム大会	(工)前田、 (理)坂本、 (理)山本	(工)森本、(工)廣畑、(工)舟橋、 (生)松本、(工)井上
5回目	2022年 12月20日(火)	趣味の情報交換	(工)森本、 (理)溝端、 (工)浅田	(工)廣畑、(理)大村
6回目	2023年 1月15日(日)	科学館見学	(工)廣畑、 (農)西田	(工)森本、(工)栗栖、(生)岡咲、 (医)横山、(理)山本
	1月18日(水)		(工)廣畑、 (生)松本 企画のみ: (工)小池	(理)井戸、(工)森田、(農)谷川

## IRIS Caféの工夫

NEW!!

今年度から IRIS Café 企画担当者を決定することで月1回定期開催が実現しました！また、自己紹介カードを作成し、初対面でも話題に困らないように工夫しました。

企画考案

準備

実施

報告書  
作成

### 【IRIS コメント】

今年度より、IRIS Café は月1回の定例開催となりました。対面での開催が難しい状況でしたが、各月の担当者の方々が工夫を凝らしてイベントを企画してくださったため、オンラインでも楽しめるバラエティー豊かな内容となりました。私たちの企画が IRIS の輪を広げる一助となっておりましたら、大変嬉しく思います。(理) 大村



その他にも、IRIS の交流の一環として、食事会や天体観測など自由に集まっています！



## OG交流会

現役 IRIS と IRIS の OG が繋がる機会を設けることで、IRIS の繋がりを強化しています。今年度は、9期生のリーダーを務められた吉田さんに登壇していただきました。

日にち	2022年11月8日(火)
場所	オンライン(zoom)
講師	吉田春香(積水化学工業株式会社 勤務(研究職)、サイエンスコミュニケーター)
企画	(工)廣畑、(工)★浅田、(工)山本、(農)脇田
IRIS	(生)松本、(工)井上、(農)永濱、(農)西田、(農)谷川、(農)岡村

### 登壇 IRIS OG

吉田 春香さん  
(IRIS 第8期～第9期)

大阪府立大学大学院 工学研究科  
物質・化学専攻 応用化学分野 (2019年度修了)



### 参加IRISの感想

- 企業紹介重視ではなく、ご本人の考えを詳しく聞けたことが良かったです。(生) 松本
- 「キャリアプランについてはまだわからない」とおっしゃったことがとても印象的でした。私も焦らずにキャリアを決めていこうと思います。(工) 井上
- 吉田さんが、何度も楽しんで仕事をしているとおっしゃっていたのが、印象的でした。(工) 山本
- 社会人の方と関われる貴重な機会でした。早く対面での開催ができるようになると良いなと思いました。(農) 脇田

### スケジュール

- 10時00分～10時05分 挨拶 (IRIS)
- 10時05分～10時20分 講演 (吉田様)
- 10時20分～10時35分 質疑応答
- 10時35分～10時40分 吉田様からIRISへメッセージ
- 10時40分～10時45分 クロージング

## NEW!! 広報チーム学内イベント(学部生向け交流会)

企画(当日オンラインホストと司会含む) IRIS: (工) ☆廣畑、(工) ★浅田

	1回目	2回目	3回目
日にち	2022年10月20日(木)	2022年11月24日(木)	2022年12月15日(木)
内容	オンライン進路座談会	オンラインLABツアー	オンライン就活座談会
参加者数	学部生: 16名	学部生: 2名	学部生: 3名、院生: 1名
登壇 IRIS	(工)森本、(工)岩松、(工)前田、 (生)松本、(理)大平、(医)横山、 (情)多田、(工)小池、(工)片倉、 (農)永峰	(工)片倉、(工)本田、 (工)小池、(工)日山、	(工)前田、(生)岡咲、 (医)横山



### 登壇IRISコメント

- 学部生からのたくさんの質問を頂いて自分もこんな風に悩んでいたなと思い出しました。今回の座談会が少しでも進路選択のお役に立てていれば嬉しいです。(工) 前田
- 学部生からの質問を通し、研究の面白さとは何かということを改めて振り返ることができた良い機会になりました。(生) 松本
- 参加してくれた学部生はもちろん、参加した自分も他の IRIS の話を聞けてとてもよかったです。(医) 横山

### 参加者の声

- 現役院生から直接お話を聞いて、説得力や現実味がありました。大学院生活はどんなものなのかだけでなく、今しておくべきこと、心掛けておくべきことが知れたので、参加して良かったです。
- 将来に向けて考えることはたくさんあるけど、それと並行して今の学生生活を充実させることも考えて生活しようと思えました。質問に端的に答えていただいて、要点が分かりやすかったです。
- いろいろな方の話を聞くことができてよかったです。大学院に行くのが楽しみになった。

# IRIS第12期生の広報活動

IRISでは毎年有志の広報チームが、IRISの活動を広く知っていただくための自主活動をしています。今年度からの新しい取り組みとして、学内向けのメールマガジンの配信や、積極的なポスターの作製・掲示も行いました。

## SNS

TwitterやInstagramを使用して、IRISや理系について知ってもらえるように投稿しています。今年度は、理系女子大学院生についての記事を作成しました。

担当IRIS: (理) 渡瀬、(工) ★小池、(工) 松村、(農) ☆中尾、(医) ☆安藤

Twitter



@IRIS\_omu

Instagram



@iris\_opu\_omu

### [IRIS コメント]

SNSグループ5人で、「IRISや理系大学院生について知ってもらえるきっかけとなる投稿を作ろう」という目標を持って取り組みました。今年度の担当者内に前任者がおらず最初はうまく進めていけるか不安でしたが、何度も打ち合わせを重ね、メンバー全員のアイデアやスキルを組み合わせることでSNSへの投稿を進めていくことができました。(工) 小池



NEW!!

## メルマガ

今年度から、学内限定でIRISの活動内容を知りたい方に配信しています。今年度担当したIRISの記事は2023年3月頃まで配信予定です！担当IRIS: (工) ☆廣畑、(工) ★浅田



### [IRIS コメント]

IRISの活動や紹介をより配信したい！との思いからメルマガを作りました。メールアドレス等の個人情報の管理、メール配信の頻度、配信方法など考慮することが多かったのですが、これらを一つ一つ解決し実際にメールが配信できた時の喜びは一人でした。一から自分たちで企画する楽しさと難しさを味わえた貴重な体験でした。(工) 浅田



## 今年度のSNS企画!

### 定期的に「理系女子大学院生の日常」を連載しました!



オープンキャンパスなどでも「思っていたより明るい人が多かった!」「理系って実験ばかりなのかと思っていた」という声はまだまだ聞こえてきます。そこで、理系進学を選んでも趣味を大事にできるよ!理系ということは特別じゃないよ!という気持ちを込めて、IRISメンバーの日常を投稿記事にまとめました。

### [IRIS コメント]

高校生や大学生に大学院への進学を身近に感じてもらえるように、理系女子大学院生の日常をSNSで紹介しました。私たち自身も、進学前は研究室生活を具体的に想像できなかったことから、十人十色な大学院生活を高校生や大学生に伝えたいという想いで企画しました。大学院への進学を進路の選択肢にするきっかけになればうれしいです。(工) 松村



## IRISオリジナルグッズ

日常的に活用していただけるように今年度は付箋を作成しました!

担当IRIS: (工) ★森本、(工) 真下、(理) 大平、(理) 大村、(農) 岡村



### [IRIS コメント]

今年度は、新型コロナ対策の行動制限緩和による対面イベントの増加に伴い、配布する機会の増加が見込まれることから、小・中・高生、さらに私たちも使える付箋ケースを作成しました。大阪公立大学IRISが在籍する研究科をイメージしたアイコン、IRISのTシャツと同じ色を使用し、日常で使いやすいデザインにしました。(工) 森本



## NEW!! Tシャツ

先輩方の作製されたデザインはそのままに、大阪公立大学のIRISとしてカラーチェンジしました。IRIS(菖蒲)をイメージし、品と落ち着きのある色に仕上がりました。  
担当IRIS:(工)森本、(工)★廣畑、(工)真下、(理)平瀬、(工)浅田、(工)松村、(工)小池、(農)中尾、(農)岡村



(正面)

(背面)

## NEW!! 常設ポスター

イベントのない時期でも、学内でIRISをもっと広く知っていただけるように、常設のポスターを作成しました。

担当IRIS:(工)廣畑、(工)浅田



## NEW!! ホームページ

自分たちの活動について舞台裏の話や、コメントを書き込むことで、IRISとはどんな存在かをよりよく知っていただくために開設します!

企画IRIS:(理)平瀬、(医)横山、(理)坂本、(工)★森田



### 【IRISコメント】

IRISの活動をもっと多くの人に知ってもらおう!ということでIRIS公式ホームページ作成に取り組みました。ホームページ作成ツールを使用しましたが、ダッシュボードやエディタを使いこなし、わかりやすいレイアウトにするのに労力を要しました。まだコンテンツが少ないので、次年度も継続して更新し魅力的なホームページにしたいです! (工)森田



## IRISの活動を経験して

### 前田 早都子【IRIS活動期間:第11期~第12期】

大阪府立大学大学院 工学研究科  
電子・数物系専攻 電子物理工学分野  
博士前期課程2年



コロナ禍で制限されることが多かった研究生生活の中で、IRISでの活動はとても楽しく充実した時間でした。プレゼンコンテストやオープンキャンパス、小中学生へ向けた実験など、今までできなかったことにも積極的に挑戦できたことで自分自身の成長にもつながったのかなあと感じています。今年度は対面での活動も多く、他学科のIRISメンバーとも交流できて更に充実させることができました。活動の中でお世話になったたくさんの女性研究者支援センターの皆さま、先生方、メンバーに感謝しております。2年間ありがとうございました。

### 真下 理彩【IRIS活動期間:第11期~第12期】

大阪府立大学大学院 工学研究科  
物質・化学系専攻 マテリアル工学分野  
博士前期課程2年



私は、2年間のIRIS活動を通じて、普段の研究生生活では出会うことのなかった多くの人と出会い・繋がることのできる貴重な機会をいただきました。様々な所属のIRISメンバー、イベントで出会った子どもたち、女性研究者として活躍する社会人の方々。今年度は、主に進路相談に関するイベントに多く参加したため、自身の進路や研究活動を改めて見つめ直す良い機会にもなりました。今年度で私は卒業しますが、ぜひ機会があれば、またお力添えしたいです。IRISがこれからも、学生・社会に光を照らす活動を続けてくれることを祈っています。

### 大平 有里子【IRIS活動期間:第12期】

大阪市立大学大学院 理学研究科 生物地球系専攻 生物分野  
博士前期課程2年



そもそも私がIRISに参加した理由は、自身が受験生時代に抱えた悩みをもとに、理系を目指す女子学生を支えたいという気持ちからでした。オープンキャンパスの進路相談会に参加してみると、頑張って理系を目指そうしてくれる学生さんに出会うことができ、私自身のやる気にも繋がりました。関西科学塾では保護者の方との質疑応答もあり、そこでは保護者側が理系進学に対して理解を持つことが重要なのだと考えさせられました。今回の活動を通して、私にできる範囲で最大限理系をアピールすることができ、良かったと思います。

### 多田 瑞葵【IRIS活動期間:第12期】

大阪公立大学大学院 情報学研究科  
基幹情報学専攻 知能情報学分野  
博士前期課程1年



オープンキャンパスや講演会の活動に参加しました。主に中高生に対して、悩みや不安に答えたり大学生活を紹介したりしましたが、素朴で鋭い質問に圧倒されることも多くあり、自身の認識や人生を見直すきっかけとなりました。また講演会には企画段階から携わり、他のIRISメンバーと議論して一生懸命考えたコンテンツに対して「タメになった」と感想をいただいたときは、本当に嬉しかったです。活動を通して「やっぱり理系分野は面白い!」と再認識することができました。今後も理系分野の楽しさ・面白さを伝えていきたいです。

### 山本 はな【IRIS活動期間:第12期】

大阪公立大学大学院 理学研究科 生物学専攻  
博士前期課程1年



私は、サイエンス・キャンパスやIRIS Caféなどの活動に参加しました。これらの活動において、他専攻のIRISメンバーをはじめ、小・中・高校生やその保護者の方々とも関わり、多くのことを学ばせていただきました。特にサイエンス・キャンパスでは、初めてのことばかりで不安もありましたが、IRISメンバーと協力し「伝える」ことの難しさを感じながらも工夫を重ね、当日は子どもたちが純粋に科学を楽しむ姿を見て刺激を受けました。この1年間で、科学の面白さを伝えると同時に、私自身も再発見することができ、今後の研究生生活にも活かしていきたいと思います。

### 岡村 沙南【IRIS活動期間:第12期】

大阪公立大学大学院 農学研究科 緑地環境科学専攻  
博士前期課程1年



IRISに参加したのは、同じ目標を持つグループの盛り上げ役に挑戦したいと思ったからです。当初は研究と就活と両立できるだろうかと不安でした。しかし、優しい先生、先輩のサポートを受け、IRIS Caféではユニークなプログラムを企画し、実行することができました。研究ではおのずと孤の戦いになってしまいましたが、他分野の仲間と社会貢献活動に取り組むことで視野を広げることができました。1番の収穫は、同じ目標に向かって取り組む仲間の尊さを感じたことです。運営を支えてくださった先生方、活動を共に取り組んでくれた仲間感謝いたします。

## 女性研究者支援室長あいさつ



情報学研究科 教授  
真嶋 由貴恵

### 科学への夢を育て、羽ばたくIRIS ー大阪公立大学 理系女子大学院生チームー

今年度から「大阪公立大学」の新生IRISとしての活動が始まりました。新たな研究科のメンバーが加わり、活動内容に奥行きが出てきたように感じます。まさに大阪公立大学のキャッチフレーズである「総合知で、超えていく大学」に向かって、地道な実践をしているのはこのIRISに他ならないでしょう。

今年度の活動においては、まだまだ新型コロナウイルスと共存する日常でした。それでも、感染対策をはじめ様々な工夫をしながら実施できた4回のサイエンス・キャンパス、オープンキャンパス等では、子どもたちの未来や女子学生への道を開くことにつながったことと思います。また、OGの勤めている会社への訪問（今年は江崎グリコ株式会社）では、自分たちの将来を重ねながら活躍の道を夢見られたのではないのでしょうか。改めて、IRISに学びの機会、活躍の場を提供して下さった皆様、ご支援ご協力をいただいた皆様に心より御礼申し上げます。

また、12期生IRISの今後のご活躍に期待して、エールをお贈りいたします。

## IRISへのメッセージ



大阪公立大学 学長  
辰巳砂 昌弘

### ●学長から

これまで大阪府立大学で活動してきたIRISは、2022年4月の大阪市立大学との統合により、「大阪公立大学 理系女子大学院生チームIRIS」として新たな一歩を踏み出しました。大阪公立大学のキャッチフレーズ「総合知で、超えていく大学」にある「総合知」は、予測不能な社会を生きる私たちに求められるものの一つです。複雑な社会課題を解決に導くには、個々の「専門知」を深め、他領域と融合し、「総合知」で挑むことが重要だと考えています。理系の多様な研究分野に携わる女性大学院生が集まって行うIRISの活動は、まさに「総合知」の実践の場です。この場づくりに協力いただいている地域や行政の方々感謝しつつ、積極的に挑んでいきましょう。

大阪公立大学でのIRISのさらなる活躍を、期待しています。

### ●女性研究者支援センター長から



中百舌鳥センター長  
工学研究科 教授  
森澤 和子

今年度は、新大学開学を機に、IRISの活動にも広がりがあった1年でした。IRIS第12期生には、これまで以上にさまざまな研究科や専攻のメンバーが集まり、小中高生に科学の楽しさを伝える活動に新たにIRIS講演会が加わりました。また、IRISの提案で、メールマガジンの発行や学内の学部生・学域生を対象とした大学院進学相談会や就活相談会も実施されました。大阪公立大学IRISの最初の1年にふさわしい積極的な活動を展開してくれた第12期生の皆さんに感謝とともに大きな拍手を送ります。この1年のIRISとしての活動が皆さんのこれからの活躍の糧となることを心から願っています。



杉本センター長  
工学研究科 教授  
鍋島 美奈子

今年度から新大学として、杉本・阿倍野キャンパスのメンバーが初めてIRISに参加することになり、私自身もIRISの活動内容や女性研究者支援室のサポート体制などを詳しく知ることができました。理系女子学生は身近に女性が少ない状況になることが多いので、研究生活の悩みを相談できる横のつながりを持つことは重要です。IRISの活動は地域貢献などの対外的な活動だけではなく、メンバー同士の交流やピアメンタリングの機能が充実してきました。IRISでの経験やそこで培ったネットワークが、今後の皆さん自身の研究活動にとって良い刺激になることを願っています。

### ●女性研究者支援センターIRIS担当者から



中百舌鳥担当  
元家 瑞月

2020年よりIRISを担当し、今年度3年目を迎えました。新大学開学を機に杉本・阿倍野キャンパスのメンバーも新しく迎えることで、新規企画が立ち上がり、従来のイベントにも一層のアイデアと工夫がなされた1年だったと思います。研究と活動の両立は簡単なことではなく、皆さんの日々のご研鑽あつての賜物ですが、微力ながらお手伝いできていたなら幸いです。イベント後、「活動してよかった!」と言ってもらえることほど、担当冥利に尽きるものではありません。今後も精一杯活動のお手伝いをしつつ、皆さんの更なるご活躍を祈念しております。



杉本担当  
松江 あす香

今年度より杉本センターでIRISの活動を担当しました。杉本・阿倍野キャンパスは、まだ所属IRISが少ないですが、今年はメルマガをはじめ、学内向けの広報活動をIRIS主催で多数実施していただきました。皆さんに続き、更にIRISの輪が広がっていくことを期待しています。また、イベント会場では、実験をする親子の楽しそうな様子や、中高生が進路の疑問についてIRISと話し合った後の明るい表情等、皆さんの思いが伝わった瞬間を見ることができました。前向きなエネルギーをもつIRISに、私も元気をもらっています。皆さんの益々のご活躍を楽しみにしています。

## 編集後記

### 廣畑 美緒【IRIS活動期間：第11期～第12期】 大阪府立大学大学院 工学研究科 物質・化学系専攻 化学工学分野 博士前期課程2年

本年度はコロナ禍の影響やキャンパス間の連携等による制限があった中、IRISから積極的に活動する機会が昨年度以上に多くあったように感じました。この活動報告集では、イベント内容や結果だけでなく準備段階の試行錯誤が伝わるよう、担当IRISのコメントや工夫点を掲載しています。また、大阪公立大学IRISとしての初年度ということもあり、新たに始めた活動も複数あります。新しくなった報告集のデザインとともに、「NEW!!」の項目にもご注目ください。最後に、本年度IRISに関わってくださった全ての方に感謝申し上げます。



### 中尾 和佳奈【IRIS活動期間：第12期】 大阪公立大学大学院 農学研究科 応用生物科学専攻 博士前期課程1年

IRISといえば「サイエンス・キャンパス」の印象が強いかもしれませんが、その他にもさまざまな活動をしています。今年度は大阪公立大学が開学し、複数のキャンパスから個性豊かなメンバーが集まったことで活動の幅が広がり、また1つ1つの活動においてもそれぞれのチームの特色がよく出ていたように感じました。活動報告集を通して、今年度特に力を入れた広報活動やIRIS同士の交流（IRIS Café）なども含めた、IRISが行ったすべての活動およびそこに関わったIRISの思いを知っていただければ幸いです。



## 大阪公立大学 女性研究者支援室

E-Mail gr-knky-wsupport@omu.ac.jp  
URL <https://www.omu.ac.jp/r-support/>  
TEL (072)254-9856 (中百舌鳥キャンパス)



●女性研究者支援センター  
(中百舌鳥)  
〒599-8531  
堺市中央区学園町1-1 C4棟101

●女性研究者支援センター  
(杉本)  
〒558-8585  
大阪市住吉区杉本3-3-138 1号館1階

IRIS活動報告集編集委員  
IRIS第12期生：廣畑 美緒・  
中尾 和佳奈  
女性研究者支援室：  
元家 瑞月  
発行：2023年2月